

# 委員会報告

16日および22日の本会議では、各常任委員会での審査の経過と結果について、委員長報告を行いました。

## 総務文教委員会

平成29年度富山市一般会計予算、富山市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例制定の件など23件については、いずれも原案のとおり「可決」「同意」した。

### ★行政改革推進費について

**委員：**外郭団体の整理・統合を検討する中で、見直しを円滑に進めるための指針を策定する際には、住民参加で行うのか。また、外郭団体へ出向き、現地の担当者と直接話をして、検討を進めるのか。

**市：**これまでは、主に専門家が一般的な外郭団体のあり方の方向性を見極めていたが、今後は、さらに個別の外郭団体の状況などを踏まえて方向性を検討する必要があり、関係団体や住民の方などとも一緒に検討していきたい。また、外郭団体の個別の事業内容を把握して、公益性と採算性の角度から分析する必要があるため、必要があれば、現地へ出向いて状況を確認していかなければならないと考えている。

### ★29年度一般会計予算（企画管理部所管分）について

**反対討論：**これまでも行政改革や定員適正化計画に基づき、職員を削減してきたが、新年度予算は、さらなる職員の削減や民間委託に取り組もうとしており、そのような予算には納得ができない。

**賛成討論：**しなやかな行政体づくりのために、事務事業の見直しや、定員および給与の適正化などに取り組むとともに、民間の活力を取り入れながら行政サービスの一層の効率化と質の向上を目指す必要がある。

**結果：**原案のとおり可決した。

### ★29年度一般会計予算（教育委員会所管分）について

**反対討論：**学校給食は教育の一環であり、子どもたちの身体と精神を育む給食を担う調理員を減らし、低賃金で不安定雇用である民間委託に置き換えることには反対である。

**賛成討論：**学校給食調理業務の民間委託については、民間の専門的な知識や技術を取り入れることで、効率的に安全・安心でおいしい給食を提供しようとするものであり、食育の推進なども期待される。

**結果：**原案のとおり可決した。

## 厚生委員会

平成29年度富山市一般会計予算、富山市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例制定の件など25件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

### ★29年度病院事業会計予算について

**委員：**29年度の入院患者数が減少すると予想している中で、入院収益は3億円余りの増額を見込んでいるが、その理由は何か。

**市：**国の政策で、急性期病院や高度急性期病院の入院日数を短くする流れがあり、当院においても、今年度は2日程度短くなっている。このため、延べ入院患者数は減ることになるが、集中的に急性期医療を提供することによって診療単価が上がるため、総収益を確保できると考えている。

### ★自転車市民共同利用システムステーション増設事業費について

**反対討論：**自転車市民共同利用システムについては、中心市街地地区に偏重した投資の象徴的なものであり、事業開始から8年目を迎えるに当たって、事業の実績や効果に対する総括的な評価がなされないまま、ステーションを3カ所増設することには賛成できない。

**賛成討論：**事業開始から7年が経過し、利用者も増え、稼働率も増加していることから、市民の皆さんをはじめ、観光やビジネスで本市を訪れる方々にも定着してきているという実感がある。さらに、今回、富山大学五福キャンパス内、呉羽丘陵多目的広場、富山市民俗民芸村の3カ所にステーションを増設することによって、富山大学前や富山県水墨美術館前のステーションと合わせて、五福地区の文教ゾーンに新たなネットワークが構築されることになり、利便性の向上によって、利用者も増加するものとする。

**結果：**原案のとおり可決した。



自転車市民共同利用システム（富山県水墨美術館前）

## 商工農林水産委員会

平成29年度富山市一般会計予算、富山市古洞の森自然活用村条例の一部を改正する条例制定の件など17件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

### ★29年度一般会計予算（農林水産部所管分）について

**委員：**28年度と比べて、地場もん屋総本店への補助金が減っているが、これはどういった理由によるものなのか。

**市：**これまでは、単に収入の不足分について補助金を交付してきた。これからは、補助金の対象を野菜等の集荷や地場農産物のPRにかかる経費とすることにより、販売の促進など、事業者の経営努力を促し、本事業の推進を図りたいと考えている。

## 建設委員会

平成29年度富山市一般会計予算、富山市火災予防条例の一部を改正する条例制定の件など14件については、いずれも原案のとおり「可決」「同意」「承認」した。

### ★消防水利整備事業費について

**委員：**強風のときに密集地で火災になった場合などに対応した水利について、どう考えているのか。

**市：**水利については、防火水槽や消火栓、水槽車に加え自然水利の川や用水もある。また、消防団と連携した訓練も行っていることから、現在のところ、水利不足になるとは考えていない。今後も、ソフトとハードの両面で水利の確保に努めていきたい。

### ★29年度一般会計予算（都市整備部所管分）について

**反対討論：**大型商業施設等誘致事業、桜町一丁目4番地区や総曲輪三丁目地区の市街地再開発事業、高

齢社会における交通と健康モニタリング調査事業について、本市は、これまでも人口比で全国一という多数の再開発事業を進め、中心市街地に莫大な税金を投入してきており、29年度もこれを進めようとしている。コンパクトシティ政策の名のもとに進められる、こうした大型事業重点のあり方を見直し、市民生活重視の市政と予算とすべきである。

**賛成討論：**いずれも中心市街地のにぎわいの創出、活性化を図ることが狙いであり、選ばれるまちづくりを目指す、本市のコンパクトシティ政策に合致する大変有効な施策である。

**結果：**原案のとおり可決した。

### ★29年度一般会計予算（建設部所管分）について

**反対討論：**花でつなぐフラワーリング事業について、まちに花があり、人々に潤いをもたらすことに反対するわけではないが、この事業予算は約6,500万円と大変高額なものである。コンパクトシティは住民経費の低減を目標にしているが、この事業はコンパクトシティの意義にも反するものではないか。

**賛成討論：**市民や観光客の皆様にとともに、にぎわいを創出することを目的としており、富山市のまちづくり推進に大きく貢献している。

**結果：**原案のとおり可決した。



フラワーハンギングバスケット

## 富山市空き家等の適切な管理及び活用に関する条例を制定

空き家等対策特別委員会で協議を進めてきた「富山市空き家等の適切な管理及び活用に関する条例」が、委員会提出議案として提案され、可決しました。（平成29年7月1日施行）

この条例は、本市の空き家等対策をより効果的にし、市民の良好な生活環境を守ることを目的として策定したものです。

条例については、富山市ホームページの市議会のページに掲載しています。

## 3月定例会から本会議のインターネット生中継および録画中継を開始しました

富山市ホームページの市議会のページからご覧いただけます。

（スマートフォン等でご覧いただく場合は、右記のコードをご利用ください。）

※録画中継は、各本会議終了後、おおむね4日後（土・日および祝日を除く。）からご覧いただけます。

